

特集 人工股関節置換法 アプローチと最新の機器のトレンド

introduction

最近の人工股関節全置換術(total hip arthroplasty ; THA)の分野では、摩耗を低減したカップや最小侵襲手術(minimally invasive surgery ; MIS)に関する報告から、アプローチに関しての工夫、手術を安全かつ正確に実施できる機器の開発、新たなインプラントの登場など、話題に事欠きません。本号では、THAに関する最新のトレンドを紹介することを目的とし、また、昨今のTHAを取り巻く環境の変化を踏まえ、「人工股関節置換法 アプローチと最新の機器のトレンド」をテーマとしました。

執筆は、現在臨床の最前線で活躍されている指導医の先生方をお願いし、THAに関するインプラントや器具の特徴・適応・成績について、重要事項を中心にまとめていただきました。新たなインプラントやアプローチの説明で必要と思われる用語はコラムのような形で項目ごとにまとめられています。

アプローチやインプラント・機器などの概説や特徴といった、有用なポイントに焦点を当て、新たなアプローチや手術法を検討している読者にとって、コンパクトで有用な書となるよう編集しました。項目として、総論ではTHA摺動面における最新の動向と話題、各アプローチの特徴とコンピュータ支援技術全般におけるポイントをまとめていただきました。各論では、最近話題のインプラントに関し、ステムやカップ、骨頭のトレンド、ならびに手術をより安全に正確に遂行するためのレッグポジショナー、レトラクターやナビゲーション、ロボット手術に関するホットな話題を取り上げました。読者が新たなTHAを実施する際に必要な手技などは、各々の項を熟読することで、診療の一助となるものと考えています。ただし、誌面の制約上、また現在開発中のため、取り上げることでできなかったインプラントや器具もありますことを御容赦下さい。

また、本書は「イラスト・写真・画像」を多用した大変わかりやすい内容になっています。股関節外科医のみならず、人工股関節に興味・関心のある医師・メディカルスタッフを含めたすべての医療関係者にとって意義のある一冊になったものと考えています。

最後にご多忙のなか、本号にご執筆いただきました先生方に改めまして深謝するとともに、本号がTHAを行う際に傍らに置かれ、読者の皆様方のお役に立つことを祈念し、序文の挨拶と致します。

宮崎大学医学部整形外科

帖佐悦男